

塾山

川内小学校の裏にある山の呼称。昔、その一角に青少年の生活の訓練や精神の陶冶を図ることを目的とした修道塾が建てられ、川内小魂の根源を醸成する教育が行われていた。



【おさかなさばき教室】

皆でつながっていこう！

校長 中川路 和孝

何気なく上着のポケットに手を入れると、指先に何かさわりました。二つに折りたたまれた小さな紙切れでした。紙切れを開くと、そこには「15」と書かれていました。きっと、いつかの飲み会の席を決めた時のものだろうと思いました。振り返ると、今年もたくさんの飲み会がありました。仕事の延長の飲み会、職場のお疲れ様会、PTAの皆さんとの懇親会、友達との単なる飲み会など、目的やメンバーは異なりますが、毎回楽しい飲み会ばかりだったなと思い出されます。

なかでも保護者の皆さんとの飲み会は、ただ単に楽しいだけの飲み会ではなく、たくさんの気付きがあり、面白いアイデアが生まれる魅力的な飲み会だと思っています。

例えば、令和4年度のはんや祭りの打ち上げでは、ほろ酔い気分のPTA役員さんが、「来年は250人集めて参加するぞ!」と言って啖呵(たんか)を切り、令和5年度のPTA役員さんは参加者250人の目標を達成するために東奔西走させられる羽目になりました。目標は達成できませんでしたが、180人もの参加者を集め、「はんや準大賞」というおまけまでいただくことができました。今年も、当時の勢いそのままに150人を越える参加者があり、川内小PTA・川内地区コミ合同の恒例行事として定着しました。

今月、「第2回PTAもちつき大会」を開催しました。事の始まりは、これまで宮里地区の子供会が行ってきたもちつきを、川内小の子供たちにも体験させたいという思いから永田会長さんに相談し、開催していただいているものです。「もちつきを学校で」という私の思いは伝えましたが、その後の段取りは、永田会長を中心とする『若宮会(宮里の若手有志の会)』の皆さんが進めてくださいました。もちつき大会の段取りと称して、若宮会の皆さんが幾度となく飲ん方を重ねたことは容易に想像がつかます。おかげで当日のもちつき大会は大いに盛り上がり、子供たち、保護者、地域の皆さんの幸せそうな笑顔をたくさん見ることができました。もちつきを通じて、保護者の皆さんがつながり、地域の皆さんともつながることができました。もち米づくりからもち米の提供、事前準備から当日の運営、片付けなど、宮里地区の皆さんには、大変お世話になりました。また、民生委員さんをはじめ地域の皆様にも御協力をいただきました。言葉では言い尽くせないくらい感謝の気持ちで一杯です。今年も皆さんを幸せな気持ちにしてくれたもちつき大会を開催していただき本当にありがとうございました。

また、今年初めてもちつき大会の後に、「川内小子どもフェスティバル」を開催しました。開催に至った経緯は、また機会がある時にお話しするとして、PTA行事としては初めて有志による実行委員を募り開催する運びとなりました。それこそ今年のはんや祭りの打ち上げで、子供たちを喜ばせるために、そして親も一緒に楽しむために、どんなフェスティバルにするのか炭火を囲みながら有志で語り合いました。「僕は、ストラックアウトをやりたいな。」「射的なんかもいいよね。」「花の苗を販売しよう。明日、市来農芸に行ってみるね。」など、みんな次から次へと子供たちを楽しませるアイデアを出してくれました。この時改めて「飲みにけ～しょん」の大切さを実感しました。

数日後、子どもフェスティバルの実行委員会を開催しました。子どもフェスティバルの趣旨に賛同し、協力をしてくださる皆さんの姿を見て、心の底から嬉しさが込み上げてきました。子供たちが楽しめる内容であること、そして実行委員の皆さんも楽しめる内容であることをテーマに活動内容を話し合い、いくつかのグループに分かれて準備を進めました。自ら実行委員に名乗りを上げてくださった方々なので、次から次にアイデアが出され、1時間足らずでフェスティバルの概要が固まりました。飲みながらの会ではありませんでしたが、まるで高校の文化祭の準備を進める学生のように、楽しそうに計画を話し合っていました。手探り状態で始めた子どもフェスティバルでしたが、おかげさまで大盛況でした。実行委員の皆さんも当日のお手伝いを含め50人以上の方が協力をしてくださいました。本当にありがとうございました。実行委員の皆さんは、昼食も満足にとることができず、また、子供たちと一緒に色々なブースで体験活動をすることもできませんでしたが、「忙しかったけど楽しかった」「子供たちが本当に楽しそうだった」「やってよかった、次も協力したい」など、笑顔で声をかけてくださいました。これからも、皆でつながり協力の輪を広げていきましょう。楽しかった一日を振り返り、今夜は一人で乾杯!

川内小餅つき大会、子どもフェスティバル



12月14日(土)にはPTA餅つき大会、子どもフェスティバルが行われました。地域の方々、民生委員の方々の協力をいただき、たくさんの方が参加しました。11時30分～12時30分餅つき大会、13時30分～15時子どもフェスティバルを行いました。

餅つき大会では、お餅、とん汁が準備されました。たくさんの順番待ちの長い列ができました。それでも、何回もお代わりする子もたくさんいて、大好評でした。

子どもフェスティバルは、1カ月くらい前に実行委員を募り、準備を進めてきました。どんなフェスティバルになるか、やってみないと分からない不安がありましたが、どのイベントにも児童の行列ができ、笑顔あふれるフェスティバルになりました。射的、ジャンボシャボン玉、ブーメラン、魚釣り、プラ板、スーパーボールすくい、ミサंगा、バルーンアート、フリースロー、ストラックアウト、松ぼっくりツリー、からあげの振舞いなどのイベントが全て実行委員の皆さんによる善意で運営されました。「どのイベントに参加しよう。」「時間が足りない。」などの声が多く聞かれました。

職員によるライブ演奏もあり、みんなが楽しめた第二土曜となりました。



【餅つき】



【とん汁の配布】



【振舞いを待つ長い列】



【職員によるライブ演奏】



【プラ板キーホルダー作り】



【射的】



【松ぼっくりツリー】



【フリースロー大会】



【バルーンアート】

目標に向かってがんばった持久走大会

12月3日(火) 中学年が2校時、低学年が3校時、高学年が4校時に持久走大会を行いました。11月初めから、朝の時間に少しずつ走り、体力作りをしてきました。また、体育の時間に、持久走のコースを走り練習してきました。

本番は、たくさんの方が参観に来られ、子供たちは、緊張した様子でしたが、みんな、練習の成果を発揮し粘り強く走りました。

1月の行事



月	日	曜	行 事 等	月	日	曜	行 事 等
1	8	月	始業式(給食なし)	1	14	火	鹿児島学力学習状況調査
	11	土	交流学习(中1と小6:川内小)				(～15日予定)